



2月は雪が積もり、雪遊びがたくさんできました。今年の雪はふわふわで降りたての雪は固まらず、雪だるまも雪玉も作れず残念そうでしたが、ひざくらいまである雪に歩き辛さを感じつつも、寝転がってみたり足跡をつけてみたり氷柱に触れたりして楽しむことができました。除雪でできた雪の山を使ってソリ遊びにも挑戦し、バランスをとって座ったり、友達と一緒に乗って滑ったりして楽しみました。冬ならではの遊びを楽しむことができ良かったです。



7日（土）には、生活発表会がありました。たくさんのお客さんの前で緊張しているのが表情から伝わってきましたが、それでも自分のできることを一生懸命にやり遂げ、とても良い発表ができたのではないかと考えています。ありがとうございました。

発表会後には、こあら組やきりん組と発表会遊びをしました。まず、きりん組の劇『こびとのくつや』では、練習の時から何度も見に行ったり、部屋で遊んでいる時にも劇中に出てくる歌を口ずさんだりと、とても興味をもっているのを感じていたため、発表会が終わったら一緒にやらせてもらうことを約束していました。それぞれがどの役をやろうかなと、とても楽しみにしていました。実際にやってみるとたくさんのセリフや動きがあり、難しさを感じていましたが、きりん組の子どもたちやきりん組担任の先生にセリフを覚えてもらったりしながら、頑張っセリフを言っていました。「きりん組さんすごいね！来年はみんながやるんだよ！」と伝える

と、「うん！」と元気いっぱいの返事が返ってきて、とても楽しみにしている様子でした。今度はきりん組から『おどるポンポコリン』と一緒にしたいと言ってくれたので、合奏も一緒にしました。一緒にやりたいんだって！と伝えると、「え～どうやって教えようかな～」と困ったように、でも嬉しそうにしていました。劇できりん組が教えてくれたように、自分たちも合奏を教えてあげようと、メロディオンのメロディーを教えてあげたり、たいこのバチの持ち方を教えてあげたり、ぱんだ組の子どもたちも発表会でやった楽器以外の楽器に挑戦したりして楽しむことができました。

きりん組と発表会ごっこをしたことで、「次はこあら組さんとやらんと！」とこあら組の劇『てぶくろ』の劇遊びも一緒にやることになりました。簡単なセリフだったのでとても上手に、周りと声を揃えて言うことができている、さすがぱんだ組だなと感じました。こあら組とも合奏を一緒にし、指揮をしていた担任がこの日はピアノを弾いていたので、代わりに指揮をしようとする姿も見られ、それがまた担任の特徴をよく捉えている子もあり、楽しい演奏会になりました。

発表会が終わったら終わりではなく、他のクラスの発表にも興味をもち、やってみよう！と一緒に楽しんだり、自分たちがやった合奏を教えてあげたりする経験ができたので良かったなと思います。



- 3日（火） ひなまつり
- 5日（木） 交流給食①
歯科健診
- 9日（月） 体操教室
- 12日（木） 交流給食②
内科健診
- 18日（水） 身体測定
- 19日（木） お誕生会・お別れ会
ありがとうクッキング
- 31日（火） 修了式

☆19日のお別れ会では、卒園を迎えるきりん組に、ありがとうの気持ちを込めて作ったプレゼントを渡したり、こあら組と歌のプレゼントをします。
ありがとうクッキングでは、ぱんだ組がおやつを作り、きりん組さんと一緒に食べます。
17日（火）までに、エプロン・三角巾・マスクを持って来て下さい。